

事業所名

ふるーる

放課後等デイサービス・支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		自閉症など発達障がいのお子さんが地域で自分らしく豊かな生活を送ることができるよう支援していきます					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援していきます ・人と人とのつながりを大切に、地域の中での豊かな生活を目指します ・乳幼児期から成人期とライフステージを見据えた支援を家族の方と一緒に考えていきます ・自立に向けた支援を大切にします 					
営業時間		12 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>健康状態の把握 : 来所時にお子さんの健康状態のチェックを行います。療育中もきめ細かく観察を行い、心身の異変があった場合は、速やかに必要な対応を行います。</p> <p>基本的な生活スキルの獲得 : 身支度・手洗い・うがい・片付けなどに加えて、身だしなみや食事のマナーなど、生活するうえでのスキルが習慣化し、自立した生活につながるようにサポートしています。</p> <p>生活環境 : 安心、安全な環境作りを心がけています。事前予告や手順書、スケジュールボードなど、お子さんがわかりやすいものを使用し、お子さんが自らわかって自発的に行動することにつなげていきます。</p> <p>安全教育 : 避難訓練などを通じて、日常の安全意識を高めるとともに、落ち着いて行動できるよう支援しています。</p>					
	運動・感覚	<p>姿勢と運動 : 日常生活に必要な姿勢保持や身体の使い方の向上を目指した支援を行います。</p> <p>感覚の特性への対応 : 感覚特性に配慮して、必要に応じて、補助機器（イヤマフ等）の活用や環境調整などの配慮を行っています。</p>					
	認知・行動	<p>認知の発達 : 必要な情報を収集して理解し、判断して行動につなげることができるよう、環境調整（注目すべきポイントを絞る。他の刺激が入らないようパーテーションを使用する等）をしながら、お子さんの学習スタイルにあった支援をスモールステップで行います。</p> <p>適切な行動の形成 : ポジティブな行動支援や構造化した環境で、適切な行動を促し、安心出来る環境を提供します。</p> <p>時間や数等の概念 : 数字だけでなく、積木や絵、タイムタイマーなど視覚的な要素を取り入れながら理解につなげていきます。</p> <p>認知特性への配慮 : アセスメントからお子さんの感覚や認知の特性を把握し、そのために起こりうる環境などへの適応の難しさに配慮して支援を行っています。</p> <p>社会的スキルの育成 : ソーシャルスキルトレーニングや役割遊びを通して、お友達とのコミュニケーションや協力の仕方を学びます。</p> <p>自己調整スキル : 感情の認識とコントロールなど、自己調整能力を高めるような支援を行います。</p> <p>*特性に合わせて、どのような方法、環境の設定があれば円滑に学習できるかを模索し、支援します。</p> <p>頑張ると楽しい、やってよかったとお子さんが感じるように、関わり方やプログラムの内容を工夫します。</p> <p>*社会的に不適切とされる行動も、お子さんにとっての何らかの問題に対処している行動と捉え、丁寧に観察しつつ、社会的にも適切な行動に置き換えていけるよう支援します。</p>					
	言語 コミュニケーション	<p>言葉の獲得・聞く力の形成 : 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけながら、言語の習得を支援していきます。</p> <p>言語の受容・表出支援 : 話言葉や文字ジャスチャーなど用いて、相手の意図を理解したり、自分の思いを伝える方法や機会をつくっています。</p> <p>コミュニケーション能力の獲得 : 要求、拒否、報告、援助要請など意思伝達の表出や、人の話を聞く、模倣する等、コミュニケーションスキルを養う機会を提供しています。</p> <p>グループ活動 : お子さん同士の話し合いや協力ゲームを通じて、他者との意見交換やコミュニケーションスキルを養います。</p>					
	人間関係 社会性	<p>信頼関係の構築 : 安心して活動に参加出来るよう、職員との信頼関係を基盤としながら、お友達とも安定した関係を形成できるよう支援しています。</p> <p>仲間づくりと集団への参加 : 集団活動の楽しさを感じてもらいながら、お友達への意識、楽しく参加するためのルールなどを知らせています。</p> <p>自己肯定感の育成 : 成功体験の共有や日常的に他者のいいところを伝えあうことを通じて、自己肯定感を高め、互いの成長を喜び合う機会を提供します。</p> <p>ソーシャルスキルの獲得 : 挨拶、ルール、マナー、感謝、謝罪など、社会生活で必要と思われるスキルを身につけられるようグループや個別で取り組んでいます。</p> <p>自己理解と行動の調整 : 自分の得意なこと、苦手なこと、自分を取り巻く環境や自分の気持ちなど、自分について知る機会を設けると共に、成功体験を積み重ねながら、感情の調整ができるよう支援しています。</p> <p>社会適応 : 順番、役割、ルールを守る、指示に沿った行動をするなど、社会生活に必要なスキルが身につくよう支援しています。</p>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各回療育終了時に保護者さんへのフィードバックを行い、支援内容についてお伝えし、課題内容やお子さんの様子について共有しています。 ・必要に応じて面談の時間を設け、お子さんの課題や関わり方について話しあいます。家庭での支援方法の提案などを行い、家庭でも継続的にお子さんを支援できるようサポートします。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・将来の自立に向けた支援を行っています。 ・必要に応じて、学校と情報共有など連携を図っています。 ・自己理解と自己決定、自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行っています。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者さんのご要望に応じて、利用されている他事業所や学校との情報共有、支援方法や環境調整に関する相談支援などを行います。 ・必要に応じて、計画相談支援事業所・発達支援センター等と情報共有を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修・外部研修を通して、スキルアップを図っています。 ・虐待防止、身体拘束に関する研修、防災に関する研修、感染症研修、ケース検討会など、年間計画・実施しています。 ・日々のスタッフミーティングの中で、現在の支援方針について検討し、お子さんや支援方法に関する情報を共有しています。 	
主な行事等	・避難訓練（地震・火事・水害）・夏のお楽しみ会、クリスマス会など季節を感じられるもの						